

ながもり通信

発行日：2023年08月15日 No.0029
編集&発行：ながもり編集部
HP：https://nagamori.jimdofree.com/

今が旬

パプリカ・とうもろこし・す
いか・イカ・ホタテ・メロン・
ぶどう・梨

STAFF募集中

※詳細は、ご希望の勤務工場にお問合せください。
お待ちしております！

巡遊 NO.3②

「出雲大社」全号からのつづき

手水舎で両手を清めたら、四の鳥居の前に「ムスビの御神像」があります。主祭神である大国主大神（馴染み深いのはだいき様ですよ）は、古事記において、幸魂（さきみたま）、奇魂（くしみたま）という二つの魂に出会い、この魂たちのおかげで、知識や教養を身につけ、「ムスビの大神」という神になりました。その場面の像なので、ぜひ立ち止まってみてください。そして四の鳥居「銅鳥居」は青銅製の鳥居です。四の鳥居をくぐると拝殿に到着です。参拝の作法が他の神社と違い、二礼四拍手一礼になるので注意が必要ですが、参拝の場所に案内板もあるので安心です。四季を表し、実りと繁栄を祈願し東西南北（四方向）を守護する神に敬意を示すために四拍手になったという説があるそうです。拝殿の左側に神様のお宿十九舎があります。西と東があるので、両方参拝されるといいです。西からまわるとちょうど本殿の西側になるのですが、そこに参拝場所が設けられています。御神体は西に向いて鎮座しているので、ここが正面にあたります。ぜひ参拝しましょう。そのまま進むと本殿の裏側にあたる場所に素戔尊（そがのやしる）があります。神話のヤマタノオロチを退治したスサノオノミコトが祀られている社です。社の床下には砂が入った木箱があり、ここに稲佐の浜で採った砂を供え、代わりに同じ分量を砂をもらいます。最大のパワースポットでもある裏手の八雲山の岩にも触れていきましょう。付近には因幡の素兎がモチーフとなった兎の石像があります。70羽近い兎があり、それぞれ形が違うの可愛いですよ^^

おすすめの参拝日 神在月は、神様が出雲大社に集まってくる月です。十九舎の扉も開かれます。御朱印、御朱印帳、お守りも限定のものが出されます。今年の授与期間は、11月13(月)から12月12(火)までとなります。私も神在月には行ったことがないので、行ってみたいです。

頭の体操

都道府県クイズ
どこの都道府県か当ててください



- ヒント)
- ①ホタルイカ漁獲量日本一
 - ②日本一短い国道がある
 - ③古墳が最も多い県です

答えは次号で

前号のこたえ 岡山県

知ったク

台風



今年は早くから暑く、体調を崩す人や線状降水帯の発生がとて多く、各地で大きな被害をもたらしています。被害に遭われた方にお見舞い申し上げます。令和3年までは年間発生率が2～3件だったのに対し令和4年は10件、今年にいたっては現在（7月15日）までに13件も発生しています。河川の多い岐阜県は、つねに水害と隣り合わせですので、備えは必要不可欠ですよ。岐阜県の水害といえば、「伊勢湾台風」が一番に思い浮かびます。昭和34年9月25日から27日にかけて、死者・行方不明者104名、住家半壊・全壊・流出が14999棟という大きな爪痕を残した台風です。そして、記憶に新しい昭和51年9月8日から14日にかけて、台風と停滞前線による集中豪雨で安八町長良川右岸堤防道路の決壊、これにより死者・行方不明者9人、半壊・全壊・流出が204棟、床上浸水24200棟と大きな浸水被害をもたらしました。この時の長良川は、警戒水位を超え続け、かつてない危険な状態でした。鏡島地区の両岸など堤防ぎりぎりまで水位があがり、川幅は最大限まで広がり、まるで海の様相だったそうです。12日午前5時、墨俣の水位は4回目のピークを迎え安八大森ではのり面に亀裂が入り、住民、消防団の懸命な水防作業も虚しく地震のような振動がおこり、10時28分約50mにわたり決壊しました。私もうっすらですが、決壊した堤防道路をみた記憶があります。このときの被害は安八はもちろんのこと美濃地方全域でかなりの被害が出たそうです。知り合いのお父さんもこの水害で亡くなっています。治水対策はどうかというと、河川対策だけでは多大な費用と年月を要するため、河川対策とともに流域内に雨水貯留・浸透施設などを設置することにより保水・遊水機能を確保し雨水の流出を抑制することをおこなっています。小中学校や公園などの公共施設の敷地を利用し一時的に雨水を貯めておく方法です。詳しくは岐阜市HPの総合的な治水対策に貯留施設が掲載されているので、チェックしてみてください。またハザードマップで自宅周辺の浸水の深さや避難所を把握して洪水が発生する恐れのある場合には、すみやかに避難することが大切です。今までの浸水被害でも水の勢いはすごく氾濫時の浸水は警戒水位を突破してから30分ほどで浸水していることから、いかに早く避難することが大切なのかわかります。ハザードマップは、お住まいの市町村のHPに掲載されています。他にも国土交通省が提供するハザードマップポータルサイトでは住所を入力すれば想定される水位がすぐ出てくるのでこちらで見た方がわかりやすいです。アドレスを貼っておきます。https://disaportal.gsi.go.jp/ 避難するときの持ち物は最小限で、家にとどまる場合は断水に備えて浴槽に水を張り、物が飛んでくるのに備え、カーテンを閉めブラインドは下ろしておいた方がいいそうです。

まだまだ台風シーズンです、自然には勝てません、自分の身、家族の身を一番に考えて行動しましょう。

今後の予定

8/11(金)	山の日
8/12(土)から	お盆休み 配達はお休みとなります
8/15(火)まで	
8/21(月)から	キンパ販売期間
9/2(土)まで	※8/27(日)はお休みとなります。

かんたんクッキング⑤

この時期の旬なもの「とうもろこし」みなさん、どうやって湯がいていますか？私は簡単に電子レンジでチン♪なのですが、皮つきでチンするととても美味しいですよ。知らない方がいたら、ぜひお試しください。まず、一番外にある緑色の葉っぱは青臭いのでむいちゃってください。それから残り2～3枚かなというところまで剥きます。あとは水をかけてラップをします。500Wで5分ほど加熱すれば出来上がりです。すぐ食べない場合はラップをとらないでください。とると水分がとんでシワシワになってしまいます。そして傷みやすいので必ず冷蔵庫に入れてください。

とうもろこしはタンパク質、リン、ビタミンB群が豊富ですが、糖質も多い野菜です。高カロリーではありますが、夏バテによる疲労回復、エネルギーチャージにとっても効果があります。色んな料理に応用できるので、食欲がない時など特に食べてくださいね。

次は、生のとうもろこしを包丁でこそぎ落します。（半分に分けてからタテに芯の周りに包丁をいれてください）手を切らないよう十分に気をつけてくださいね。お米を準備します。いつもの水の量に2合だったら小さじ1ほどの塩を入れて、こそぎ落した粒と芯を入れて炊飯してください。炊き上がったら芯はとってくださいね。とてもおいしい簡単とうもろこしごはんの出来上がりです。元気に夏を乗り切りましょう(^^)／

8月 葉月



8月の和名月は「葉月」はづきと読みます。緑の葉が青々しげるというイメージですが、旧暦の8月は現在の9月頃で葉が落ち始める頃だったようです。8月の呼び名は沢山あったようで、「月見月」「木染月」「葉落ち月」「燕去月」など、こうやってみると秋っぽいですよ。由来もいくつかあって落葉が関係しているという説が一番有力みたいです。現代では、8月といえばまだまだ暑い盛りでとても秋がくる～という感じではまだまだないですよ。あまりの酷暑に蚊も飛ばないらしいです。そういういえば蚊の季節が変わったな～と近年思っていました。暑さ対策もまだまだしてくださいね。